

参考様式B4（自己評価等関係）						
		公表 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果				
事業所名		ここから未来へ 四日市校			公表日 2026年 10月4日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		時間割制で支援を行っており、1枠最大3名までで活動しております。お子さん3人が自由に活動できるようスペース確保や教具を充実するよう工夫しております。	動きが大きいお子さんが集中している時間帯が増えると、もしかしたらやや狭いと感じられるかもしれません
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		活動中、遊びに合わせて1対1で対応する場面や1対2で遊びを展開するときもあり、お子さんの遊びや状態に合わせて臨機応変に配置数を変えております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		肢体不自由児のお子さんはまだ利用児としていらっしゃいませんが、段差は、活動スペースにはなく、お子さんの目にはいる情報が多くならないように配慮しております。また、お知らせの張り紙も保護者様の目に留まりやすい箇所に張り出したりし、都度ご利用者様の特性に合わせて臨機応変に対応しております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		日々の活動の終わりに毎日掃除、清掃、消毒をしております。また、教具などは時間割ごとに消毒し、整理整頓し活動しやすいよう工夫しております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		お子さんが活動可能なお部屋は自由に使用できるようにしております。お子さんの活動に合わせて臨機応変に対応しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		その日の振り返りを支援後、翌日の朝のミーティングで行い課題や不安点、困りごとを洗い出しスタッフ同士で情報共有をしております。また、その日休みだった職員にも、会議の内容も含めて、しっかりとお伝えしております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者様向け評価表や日々の保護者様のお声を聞き、日々の支援や業務に反映するようにしております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		日々のミーティングや会議などで不安点や困りごとなどを出し合えるような機会や、常にかに相談できるような雰囲気づくりを心がけております。また、職員間で意見が出た際は、都度話し合いを行っております。全体会議も行い、業務改善に繋げております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	第三者による外部評価が、市や県による実施地指導でしたらまだ行っておりません。必要に応じて対応したいと思います。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		案内のお知らせがあった研修には必ず職員の誰かが参加するようにし、また、参加を募り資質向上意識を高めるようにしております。また、事業所内でケース検討や「こういうときはどうする?」「なにができる?」など実践に繋がられるような話し合いにしております。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		成長療育支援システムHUGを利用し、保護者様が好きなタイミングでいつでも確認できるようにしております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		体験時のお子さんの様子や、ご契約時にアセスメントや保護者様の気持ち、ニーズを聞き、それに沿うように職員間で確認しながら計画書を作成しております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		初回利用日までに、体験時の様子を全員で共有し、一度支援会議を開き、初回利用時やそれ以降で姿に変化があれば都度モニタリングを行っております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		共有し、支援にあたっております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		お子さんの様子や状況の変化を、職員が把握できるように、アセスメントや日々のお子さんの様子を記録するよう徹底しております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		放課後等デイサービスガイドラインに基づき、設定しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		お子さんのしたい活動が思う存分できるように環境設定や教具の種類を揃え、職員間で、そのお子さんが今なにに興味に向いているかを常に共有し、その遊びが満足できるように楽しめるよう、環境を整えております。	

援の 提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		お子さんの遊びの様子や活動内容に合わせて 教具を入れ替えしたり、環境を再設定したり し、良い刺激になるよう工夫しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放 課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別支援療育に特化している事業所ですので、集団よりも個別支援に力を入れております。 ただ、同じ時間に活動するお子さんが最大3人までいますので、その中でお友だちと一緒に 遊びたいというご希望がありましたら、小集団で活動もできるようにしております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		支援前のカンファレンスは毎日行い、連携に 気を付けております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援時間終了の時間や、保護者様へ公開するサービス提供記録記入、ケア記録の記入の関係 により、翌日になってしまうこともあります(水曜日限定)が、日日々振り返りはその日のう ちに、おおむねできております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に つなげているか。	○		記録をとり、支援の検証や改善につなげてお ります。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組 み合わせて支援を行っているか。	○		個別支援療育に特化している事業所ですの で、「地域交流の機会の提供」現在行ってお りません	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決 定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		行っております。	
関係 機関 や保 護者 との 連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者が出席し、その後職 員間で共有しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		直接連絡、連携をとったことはまだないです が、相談員さんを通じて連携を行っておりま す。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時 刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡） を適切に行っているか。		○	保護者様送迎をお願いしており、園の先生と直接お話し できるのがサービス担当者会議のみという現状です。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支 援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○	対象となるお子さんがまだいらっしゃらない ので実際にはまだ行っておりませんが、でき るような体制は整えております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか。		○	対象となるお子さんがまだいらっしゃらない ので実際にはまだ行っておりませんが、でき るような体制は整えております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	どちらともいえない		児童発達支援センターあけぼの学園さんと、必要に応じて連携はとっておりますので、今 後、必要に応じてスーパーバイズ、スーパーバイジーの機会に繋がられるようにしていきた いと思います。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動す る機会があるか。		○	個別支援という特性から、他の事業所との交 流もなく、そういった機会は設けておりませ ん	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	○		毎回、保護者様へ支援の内容と振り返りとと もに、お子さんの状況や変化について情報共 有しております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログ ラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機 会や情報提供等を行っているか。		○		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行 っているか。	○		ご契約時には必ず説明しております。また、 わからないことがあった場合、その都度、保 護者様に説明しております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意 思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こど もや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		モニタリングや個別支援計画書更新の際には 面談の機会を設け、保護者様とお話ができ るようにしております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行 い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		しております。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		相談があった際は必要に応じて個別に対応しております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談、苦情があった際は必要に応じて個別に対応しておりますし、体制を整えております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		ラインのでメッセージや事業所の玄関にお便りの張り出し、Instagramでの発信もし、保護者様に合わせてお伝えしております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		しております。また、Instagramにはお子さんの写真を載せないという方針です。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		ご契約時に保護者様への聞き取りを実施しております。また、アセスメントシートへの記入もお願いしております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		食べ物アレルギーがあるお子さんがまだご利用者としておらず、また、おやつ提供はしない方針です。必要に応じて対応していきます。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○	研修は開きましたが訓練は今後行う予定です	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	どちらともいえない		職員間では研修などで周知しているが、ご家族様へはまだ周知まではできていない。質問があったときに都度個別に対応している状況です。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		しております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		現在は対象となるお子さんはいらっしゃらないですが、対応できる体制は整えております。	